

令和2年6月29日からの大雨に関する災害情報について（第1報）

令和2年6月29日
19時30分現在
大分県災害対策連絡室

大分地方気象台によると、29日夜から30日にかけて、低気圧や梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込むため、大気の状態が非常に不安定となり、梅雨前線の活動が活発となる見込みです。

このため、大分県では29日夜遅くから30日昼前にかけて局地的に雷を伴った非常に激しい雨や激しい雨が降り、大雨となるおそれがあります。28日までの大雨で地盤が緩んでいるところがあり、大雨警報・注意報（土砂災害）を発表する可能性が高まっています。

このような状況から、県では、警報発表前からの対応が必要であると判断し、29日17時に災害対策連絡室を設置し、情報収集・連絡体制を強化しました。

1 被害状況

- (1) 人的被害 なし
- (2) 建物被害 なし
- (3) 道路被害 なし
- (4) 河川被害 なし
- (5) 土砂被害 なし
- (6) ライフライン被害 なし
- (7) その他被害 なし

2 災害対応状況

6月29日 17時00分 大分県災害対策連絡室設置

3 警報等の状況

なし

4 避難勧告等の発令状況

なし

5 避難者等の状況

なし

6 その他

なし